



種をまくについて

教育理念 (ミッション)

「自由・協働・創造で幸福をつくる」

10のコンセプト

自分らしく「好き」を伸ばします とことん探究します
安心して学べます 学び方は自由です 論理的に考えます
困ったら、仲間を頼ります 目的を明確にします
違いを認めます いつも本質は「幸福をつくる」か？
焦りません 私たちは「種をまいている」のです



種をまくの事業と料金

- 発見シリーズ 50分 1100円
- 探究シリーズ** 90分 1100円 土曜日曜の午前午後
- プランニングアドバイス 60分程度 1100円
- 体験シリーズ (2025年始動) 時間料金未定
- 工作シリーズ (2025年始動) 90分 1100円
- 没頭シリーズ (2025年始動) 90分 1100円
- Well-Being With “助け合い” (始動予定未定)

Webサイトから予約サイトへ飛び、予約してお越してください。

なお、支払いは事前決済 (クレジットカード)
と現地決済 (PayPay・くまPAY) が選べます。



Web Site



YouTube



Instagram



X

探究と体験の場 種をまく 種をまく探究プログラム 概要版

探究とは？

課題について深く考え、情報を集め、分析し、結論を導き出すプロセスのことです。



このプログラムは、種をまくが探究と体験を通して、主体性と自律性を育てるためにデザインしたオリジナルの探究プログラムです。

主体性・・・「やりたい」を純粹に、行動に移し、納得するまでやる力。
自律性・・・自分でやる、自分を理解する、責任をとる力。

予測困難なこの時代に
求められているのが主体性と自律性。
私たちは、探究と体験でそれを育てようと
提案しています。

種をまく探究プログラムの3つの特徴

このプログラムは、右のように5つの探究ステップをスパイラル状に3回繰り返す構造になっています。これが1つ目の特徴です。1周目の探究ステージ1は、自分の好きなものについて（自己理解）、探究ステージ2は、好きなものと社会とのつながり（社会との関連）を、探究ステージ3は、好きなもので社会に貢献する（社会貢献・地域貢献）を念頭に課題を設定していきます。

2つ目の特徴が、探究の質を決める重要なスキル「リフレクション（振り返り）」をプログラムの中心に置いていることです。はじめは、スタッフの支援を受けて自分の考えや行動を繰り返し振り返ります。一人でリフレクションできるようになれば、次第にメタ認知が育ち、自律した学習者として成長していきます。

3つ目の特徴は、多様な思考ツールとAIの併用です。多様な方法で集めた情報や体験から感じたことを、どのように整理し、どのように分析するかは、これまた探究の質に関わります。ベン図やXYチャート、ダイヤモンドランキング等の思考ツールとAIを併用することで、自分+αの能力を発揮することが期待できます。20年先を見据えると、このような経験を積むことが探究だけでなく、将来にわたる問題解決の力になるはずで

種をまくの探究シリーズではこのプログラムをオーダーメイドにアレンジして提供しています。

種をまくは、教科書ではなく探究や体験から学ぶ新しい学びを提案しています。自ら立てる答えのない問いに、時間をかけて、多様で具体的なアプローチをしていく探究、出会ったことのない発見ややったことのない体験、心を静める没頭が、学校でも生きるはず！相乗効果が期待できます。

詳細版&ガイドブックをご希望の方はWEBサイトお問合せよりメールでご連絡ください。

